

# 糠内学園通信

2023. 9. 26 No. 3

\*糠内学園：糠内中学校・糠内小学校・明倫小学校

## 「学ぶ力」部会 研究授業交流

今年度より、共同研修として「教師がしゃべり過ぎない子ども主体の授業改善」「ICTを活用した個別最適な学びと協働的な学び」を目的とし、新たに研究授業交流を7月から行っています。各学校の授業公開、放課後の事後研究も大いに盛り上がったとの声も届いています。

糠内学園研究テーマ 『主体的に学ぶ子どもの育成をめざす』

《糠内小学校研究主題》

『自分の思いや考えをもち、自ら表現し、響きあう子供の育成』  
～「糠小スタイル」の充実を目指して～（1/3年次）

《明倫小学校研究主題》

自分の思いを豊かに伝え合う子どもの育成  
～国語科における語彙指導の工夫を通して～

《糠内中学校研究主題》

（2021～2023研究主題）  
主体的に学び、「次代を拓く確かな学力をもつ生徒」の育成  
～ICTの活用を通じた教育の質の向上を目指して～



7/12（水）糠内小 国語 授業者：宮村教諭  
3年生 『めだか』  
4年生 『花を見つける手がかり』  
参加者：高橋教諭（糠内中）

7/12（水）明倫小 国語 授業者：竹内教諭  
5年生 『「町じまん」をすいせんしよう』  
6年生 『世代による言葉のちがい』  
参加者：及川教諭・吉田教諭（糠内中）

7月19日（水）糠内中  
授業者：吉田教諭 1年生「英語」  
白戸教諭 2年生「理科」  
高橋教諭 3年生「社会」

参加者：畔上教頭・植村教諭（明倫小）  
笠原校長・宮村教諭（糠内小）  
今井教諭・茂古沼教諭（糠内小）

## ❖ 交流の様子 ❖

指導案及び事後研究の内容、授業参観の感想についての紙面交流も行い、Googleドライブにアップして、当日参観できなかった教職員も目を通せるようにしています。



8/30（水）明倫小 国語 授業者：植村教諭  
4年生 『写真をもとに話そう』  
参加者：笠原校長（糠内小）  
宗形校長・白戸教諭（糠内中）  
竹田養護教諭（糠内中）

8/30（水）糠内小 算数 授業者：國木教諭  
5年生 『図形の角を調べよう』  
6年生 『角柱と円柱の体積の求め方を考えよう』  
参加者：宗形校長（糠内中）

## 〔感想〕

- ・「わたり・ずらし」の授業を久しぶりに見ましたが、やはり指導する側は大変そう。中学校では、教科は基本単式で授業するので、子ども達が入学してきた時、丁寧に指導していこうと思いました。
- ・久しぶりに中学校の授業を見させていただきました。それぞれの専門性が感じられ、教材研究の深さを感じました。

お互いの学校の授業参観を行うことにより、新たな気づきを得たり、指導方法について情報交換する等、小中連携を意識した授業づくりに向けた機会となっているようです。



小・小連携

# 着衣水泳

9月11日（月）3校時  
糠内町民プール

今年度の水泳授業を締めくくる「着衣水泳」を糠内小・明倫小合同で実施しました。町のサタデースイミングスクールから3名の講師をお招きして、水に落ちたときの対処法等を学びました。自分の命を守るための心得と、技を身に付けることができました。



児童は衣服を身に付けてプールの中へ。まずは、プールの中を歩いたり泳いだりして、水着と服を着た状態での受ける感じの違いを経験しました。水を吸った服で普段より体が自由に動かないことを体感しました。



緊急時に落ち着いて行動しなければならないことや、仰向けになり脱力姿勢を取り呼吸を確保する方法や、空のペットボトルを使って水面に浮かぶ方法を学びました。

## 感想



- ふくが重かった。うちのペットボトルでは、あまりうかなかった。
- いざ水に入ってみると、思ったいじょうに泳げなくて、びっくりしました。ペットボトルを使った方が、浮くことを知れてよかったです。
- ペットボトルが近くにあるとは限らないので、いざというときのためになにもなくても浮けるようにしたい。

小・小連携

# 南幕別集合学習

9月12日（火）3・4校時  
明倫小学校

糠内小・明倫小の集合学習を明倫小学校にて実施しました。今年度2回目の集合学習です。たくさん交流を深めることができました。



低学年 算数「さんすうあそび」 音楽「おんがくでなかよくなるろう」



中学年 外国語 「英語でじこしょうかいをしよう」 体育「ドッジビー」



高学年 体育「ドッジボール」 学活「レクレーション」

## 1日防災学校

9月12日（火）3・4校時  
糠内小体育館

小・中連携

児童・生徒たちに体験的な活動を通して、防災意識を向上させ災害時に自らの役割を考え、行動できることを目的として実施されました。幕別町役場防災環境課の方を講師として、3校時に1～4年生は地震の避難場所の確認や非常食の大切さ等、災害時の基礎的な知識をクイズ形式で学習しました。5～中学3年生は、「飼い犬と一緒に避難所に連れて行くか」等、明確な答えがなく意見がわかれる質問をし、それに対する意見交流により防災意識を高める防災クロスロードで学習を深めました。4校時は全学年で、体育館での体験活動を行いました。避難所設営体験として段ボールベッドの組み立て、パーティションの設置体験を班ごとに体験しました。児童・生徒たちは、ベッドに横になったり、数名で座ってみたりしながら強度を確認していました。授業を通して防災への意識を高めるとともに、防災知識を深めることができました。



防災クイズ



防災クロスロード



発電機でバルーン  
ライトの点灯



段ボールベッドの  
組み立て



パーティション設置



段ボールベッド体験